

## 令和7年度 岩手県大船渡保健所運営協議会 開催結果及び会議録

### 第1 開催概要

日 時	令和8年2月25日(水)15時30分から17時00分
場 所	大船渡市猪川町字前田6-1 大船渡地区合同庁舎 4階 大会議室
出席者	委員24名中16名出席(別添「出席者名簿」のとおり。)
傍聴者	一般0名、報道機関1名
議 事	1 議事(詳細は第2会議録のとおり) (1) 会長及び副会長の互選について (2) 報告事項 ア 岩手県保健医療計画の取組状況について イ 令和7年度大船渡保健所の主要課題に係る取組状況について (ア) 地域振興プラン【沿岸広域振興圏】(令和5年度～令和8年度)の取組状況について (イ) 循環器病対策～「未来を育てるベジしゅうかん」への取組について～ (ウ) 大船渡市大規模林野火災における大船渡保健所の取組みについて (3) その他 2 その他 なし

### 第2 会議録

#### 【保健所長挨拶】

本日は、委員の皆様におかれましては、御多忙のところ当運営協議会に御出席いただき、大変ありがとうございます。

また、日頃から、気仙圏域における保健、医療、福祉行政の推進に御尽力を賜り、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、保健所運営協議会につきましては、地域保健法第11条に基づき、保健所の所管区域内の地域保健及び保健所の運営に関する事項を御審議いただくため、県の条例に定めるところにより設置のうえ会議を開催しているところです。

県では、令和6年3月に「岩手県保健医療計画(2024～2029)」を策定したところであり、当圏域におきましても、関係機関の御協力をいただきながら、保健・医療・介護・福祉の連携体制の強化や健康づくりの推進などに取り組んでいるところです。

本日は、本年度における保健所の取組を中心に御説明させていただき、皆様方から御忌憚のない御意見を賜り、今後の活動に活かして参りたいと考えております。

限られた時間の中ではございますが、活発な御討論をお願いいたしまして、開会にあたっての御挨拶とさせていただきます。

#### 【議事】

##### (1) 会長及び副会長の互選について

[赤岩次長]

次第の4「議事」に入らせていただきたいと思います。

議事の進行につきましては、条例第4条第2項の規定に基づき、会長が議長となり行うとされておりますけれども、今回、任期満了に伴う委員の改選があり、改めて会長及び副会長の互選を議題としておりますので、会長選出までの間当方で進行させていただきたいと思います。

それでは、議事の(1)「会長及び副会長の互選について」お諮りをしたいと思います。

本日お配りをいたしました、保健所運営協議会条例第4条第1項により「協議会に委員の互選による会長及び副会長を各1人置く」とされております。

委員の皆様に出選についてお諮りをさせていただきたいと思いますが、立候補もしくは推薦などございましたらば、お受けをしたいと思います、皆様いかがでしょうか。

(特になし)

[赤岩次長]

差し支えなければ、事務局の方で事務局案を御用意しております。

よろしければ御提案をさせていただきたいと思います、よろしいでしょうか。

(異議なし)

[赤岩次長]

ありがとうございます。

それでは、事務局案といたしまして、会長を大船渡市長の淵上清委員に、副会長を陸前高田市長の佐々木拓委員にお願いしたいと存じますが、皆様いかがでしょうか。

(異議なし)

[赤岩次長]

ありがとうございます。

それでは、淵上委員に会長を、佐々木委員に副会長をお願いしたいと思います。

それでは条例第4条第2項の規定により、会長が会議の議長とされておりますので、恐縮ですが淵上委員におかれましては、議長席に御移動のうえ以後の議事進行についてお願いいたします。

[淵上会長]

暫時の間、議事進行させていただきます。よろしくお願いたします。

## (2) 報告事項

### ア 岩手県保健医療計画の取組状況について

[淵上会長]

それでは早速、議事(2)報告事項のア「岩手県保健医療計画の取組状況について」を事務局から説明をお願いします。

[佐々木管理福祉課長]

(資料1-1、1-2に基づき説明。)

[淵上会長]

ただいま事務局から説明がございました。この件について御質問、御意見等ございませんでしょうか。

いかがでしょうか。

確認等でも結構ですがよろしいですか。

(特になし)

[淵上会長]

それでは質疑等がないようですので、報告事項のAにつきましては終了として、次に移りたいと思います。

後でお気づきの点があれば発言をお願いしたいと思います。

#### イ 令和7年度大船渡保健所の主要課題に係る取組状況について

[淵上会長]

続きまして、議事(2)報告事項のイ「令和7年度大船渡保健所の主要課題に係る取組状況について」ですが、項目が3つございますので、(ア)から(ウ)まで一括して事務局から説明をお願いします。

##### (ア) 地域振興プラン【沿岸広域振興圏】(令和5年度～令和8年度)の取組状況について

[佐々木管理福祉課長]

(資料2に基づき説明。)

##### (イ) 循環器病対策～「未来を育てるベジしゅうかん」への取組について～

[菊池主査栄養士]

(資料3に基づき説明。)

##### (ウ) 大船渡市大規模林野火災における大船渡保健所の取組みについて

[佐々木管理福祉課長]

(資料4に基づき管理福祉課対応分を説明。)

[豊間根保健課長]

(資料4に基づき保健課対応分を説明。)

[菊池環境衛生課長]

(資料4に基づき環境衛生課対応分を説明。)

[淵上会長]

ありがとうございました。

ただいま報告事項のイのところ、(ア)から(ウ)まで一括して説明いただきましたが、この

ことについて、御質問、御意見等ございましたら御発言をお願いします。

[木村委員]

大船渡市の方で、健康づくり推進員をやらせていただいています。

その他、各地区で市の包括がやっている体力づくり講座の方の看護師としてお手伝いをしていますが、その中で、資料2の一番後ろ、健康管理機器の利用に関してです。

昨年度、市の体力づくり教室の中で、機器を借りて筋肉量などの測定をして、結果を利用した方たちにお渡しして、どれくらいの筋肉量が数字で分かるという部分が本当に有効でした。

普段は、筋肉量を測るために、握力と片足立ちでどれくらい立てるか、120秒立てるかどうかという形で測定してるのですけれど、やはりきちんと数字で表われる。

私自身も測らせていただいて、週に3回、高齢者の方との体力づくりをやっているのですが、私自身、数字が上がっているという部分があるので、延べ人数が少しずつ増えておりますけれども、きちんと視覚化でやれるということで、今後も利用する機会があればいいと思います。

[淵上会長]

ありがとうございました。

何か発言があればお願いします。

[赤岩次長]

御意見ありがとうございます。

今おっしゃっていただいたように、特に健康の部分につきましては、やはりご自身の健康が今どういう状況にあるかをお分かりいただくのが、ご本人に取り組んでいただく第一歩だと思うのですが、そのためにも、数値化をして見ていただくということが結構重要なポイントとっております。

先ほど御紹介いただきましたが、保健所の方でも皆様の健康に少しでも手助けになるよう健康管理機器の貸出を行っておりますし、取組として報告させていただいたベジメーター、これも野菜摂取量を数値化して自分の今の状況を見ていただくという、こういった見える化を保健所の方としても取り組んでおりますので、ぜひ、皆様のいろいろな取組の中でこういった機器を御活用いただけたところがあれば、お声がけをいただければと思っております。

[淵上会長]

ありがとうございました。

他にはございませんか。

[石山委員]

(資料3の【循環器病における現状と課題】の○の2つ目) 血圧のリスク保有者は薬を飲んでいるのでしょうか。

それと、その下の米印にありますが、上が130mmHgで下が85mmHg、これで高血圧となってしまうと。これは、世界保健機構WHOではない、血圧学会の数値の基準なのでしょうか。

前は、もう少しこの幅が違ったのではないかと思うのですが、高血圧の扱いが厳しくなったというのを聞いていますけれど。

[菊池主査栄養士]

御質問ありがとうございます。

1点目、薬を飲んでいるかというところです。

米印のところに小さく記載していますが、血圧リスク保有者とはどういう人を拾ったのかというところで記載しております。

今、お話のありましたとおり、上の血圧が130mmHg以上、下の血圧が85mmHg以上、この他に③として服薬ありということで、高血圧と診断を受けて薬を飲んでいる方も該当になります。

それから、この数値につきましても、お話のありましたとおり基準が厳しくなっているところで、現在は130mmHg以上85mmHg以上の血圧の方は高血圧ということになっています。

[石山委員]

健康診断で計測して、なかなか思うような数字が出ないという中で、それ1回のためにすぐ血圧が高いというような診断をされて、健康診断のAランクBランクになって、病院に行きなさいという指示をもらってしまうのです。

普段はそうではない。今も毎日測っていますけれど、朝も測って、寝る1時間前に測って、1日をトータルで見て、なおかつ、高齢になってくると自然に高くなってくるんです、というのもお医者さんに言われているし、それでも30、40とやってきて、ずっと薬は飲んでいませんけれど、どうしますか、と逆に先生に言われます。

自分は飲みたくないから、そうですよねと言いながら、どうしますか、とこっちに促されるのです。

では頑張ってみましょうか、という感じで1年1年毎年やってくるのです。

もう4、5年前からやって、結局はそうしながらも、特に何もないと。

あとは運動ですね、でも寒いから運動は今無理してしなくてもいいですねとか、先生もできないですよと言ってみたり、あと、食事、そうだねと言いながらも、普段、健康管理を自分でやりながら、ここまでは大丈夫かな、今日は少し頑張ってストレスかなとか、そういう段階で総合的に見ていくと、高いのが何でも悪いのではないという気があるのですよね、そういう気持ちも。

だから、その辺も自分で管理しつつ、定期的に先生と、お友達ではないですけど、安心というのもありつつ、数字だけを追いかけても、いつも数字、数字では安心感もない。

自分でも分かるようなルールなど対策をしながら、細く長くこの辺もつき合いながら、健康診断を自分で調査しながら、あるいは見ながら、いろいろつき合っていこうと思っています。

[赤岩次長]

今、お話のあったとおり、先ほどのご自身の健康の見える化にも繋がるのですが、特に働き盛りの方や若い方、なかなか血圧を自分で測る習慣をお持ちになってない方が結構いらっしゃるのではないかと思います。

病院など受診の際に測ると、普段とはまた違った数字が出てしまったりということもおありになるのではないかと思います。

県の方でも、先ほどの保健医療計画の中でも、脳卒中が県としての健康課題の大きなものになっております。

例えば、働き盛りの方に関しては、事業所の方に働きかけをして、従業員の方の普段の血圧がどのくらいかを朝夕に測っていただくような取組というのも県として促しております。

できる限り、先ほどお話いただいた血圧も普段自分の血圧がどんな状況になってるか、あとは、先ほどお話しいただいた体力づくりの中で、機器を使って自分の数値を見ていただきながら、現在の自分の健康を見える化していただく、こういった取組を保健所として促していきたいと思っておりますし、もし、その中で気になることがあれば、早めに医療機関に受診をして、必要な治療を受けていただくといったところの働きかけを進めて参りたいと考えております。

御意見ありがとうございました。

[渕上会長]

他にございますでしょうか。

(特になし)

[渕上会長]

それでは質疑等もないようですので、報告事項のイにつきましては終了として、次に移りたいと思います。

### (3) その他

[渕上会長]

それでは、次第の議事(3)「その他」に移りたいと思います。

事務局から準備された議事については、すべて終了したところでございますが、委員の皆様からお知らせする事項などございましたら、発言をお願いいたします。

(特になし)

[渕上会長]

無いようですが、それぞれの分野で今日は出席されてますので、先ほど来、当市の大規模林野火災について、多くの御協力をいただいて、今日を迎えることになったわけですが、それぞれの立場で、実際に困られたことがないものか、そういったこと、もし、お気づきのことがあれば、この場をお借りして申し訳ありませんが、御発言いただければと思いますが、どなたかございませんか。

(特になし)

[渕上会長]

突然ですいません。

いずれにしても、これから対策しなければいけないと思っていますので、どんな形でも結構です、些細なことでも結構ですから、ぜひ、そういった御意見等ございましたら、ぜひ、市の方にもお届けいただければと思います。

よろしく申し上げます。

それでは、以上で予定されていた議事についてはすべて終了となります。

これで議長としての役目を終わらせていただきます。議事進行への御協力ありがとうございました。

した。進行を事務局へお返しいたします。

[赤岩次長]

淵上会長、円滑な議事進行ありがとうございました。

それでは、次第の最後、5「その他」に入りますが、先ほどの、議事のその他と重なりますが、事務局では特に連絡事項等は準備しておりませんが、この際、委員の皆様から全体を通して何かございましたらば、ちょうだいをしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

[淵上会長]

皆様お忙しいところ、改めまして、この大規模林野火災については、先ほどの報告もありましたとおり、県の絶大な御協力をいただいて、今日を迎えることとなりました。

特にも、今回、4千人を超える多くの方が避難指示ということで避難に御協力いただきました。

この避難先についても、避難所のみならず、3千人を超える方が個人のお宅やアパート、あるいはホテルなどということで、違った選択肢があるということを知ったところでは。

その中でも、多くの保健師の派遣をいただいて、つぶさに個人宅を訪れていただいた、ということを知っております。

そういった、マンパワーの支援によってできたことだと思っていますので、その点についても、改めて感謝申し上げたいと思います。

いずれにしても、1年ということになりますので、これまで様々な御協力いただきましたことにも感謝申し上げます。

また、林野再生については、いよいよこれからということで、現在、岩手県の担当課から御協力をいただきながら、国の方において、局地激甚災害指定ということで国の事業として林野再生に取り組むということを決めていただいたので、今、申請をしているところです。

年度内には決まっておりますので、いよいよ林野再生については、令和8年度から本格スタートするというところであります。

面積も膨大ではありますが、より多くの応援をいただきながら、そして、市民はもちろんですが、民間の企業や民間の方々の御協力もいただきながら、森林の再生に向かっていきたいと、そう考えているところであります。

まず、これまでの様々な御協力への御礼と、これからについてというところで、少し御紹介をさせていただきます。

本当にありがとうございました。

どうぞよろしく願いいたします。

[赤岩次長]

それでは、他に皆様の方から何かございますでしょうか。

なければ、本日、協議会の中でいろいろ御説明させていただきましたとおり、当保健所は、保健、医療、福祉、環境まで幅広く事業を行っているところでございます。

皆様の御協力につきまして、引き続き、お願い申し上げたいと思います。

それでは、以上をもちまして、令和7年度岩手県大船渡保健所運営協議会を終了いたします。

本日は大変ありがとうございました。